

わがまち 高萩を支える 働き人



柳田 圭介さん(28歳・入社3年目)
(株)中村自工大成製作所
所属:製造部 組立グループ

◆入社からのきっかけは
自分が生まれ育った土地で働きたいと思い高萩市内の求人を探していました。当社の求人を見つけた時「未経験者OK」という心強い文言に惹かれ、挑戦してみようと思ったのがきっかけです。

◆高萩市へ期待すること
高萩市は、災害も少なく、住みづらいつと感じたことはありません。何よりも自分が生まれ育った場所なので思い入れもあります。職場も高萩ですし、家族や友人も近くに住んでいます。これからも高萩で生活していきたいと思っています。

◆入社してからの感じた事
自分は、銅製熱交換器「コア」の部材の組み立てをしています。完成した製品が、全国JＲのディーゼルカーで使用され、運行を陰で支えていると思うと、とてもやり甲斐を感じます。

また、当社はとてもアットホームです。家族で参加できる社内イベント(BBQやお花見)があり毎年楽しみにしています。有給休暇も取りやすく、家庭を大事にできる企業だと思っています。



▲コアの組み立て作業をする柳田さん



■会社概要



中村自工大成製作所(株)の中核事業として、1953年設立。中村自工の熱交換器製造拠点として、鉄道車両、建設機械、産業機械向けの大小様々な熱交換器を製造。2010年6月に東京都江戸川区から全面移転し、本店を高萩市に移す。

(株)中村自工大成製作所
住所:高萩市大字赤浜字松久保412
TEL:0293-20-5050

生涯現役 いきいき元気

”子供たちの未来のために”



内田 さく先生
(大和町)

「この病院で産まれた子供たちが成長し、さらにその子供を連れて来てくれます。そういう人の繋がりがとても嬉しい。」と話してくれたのは、内田医院副院長の内田さく先生。三重県出身のさく先生は、現院長の雄啓先生と結婚後、高萩に移り住み、産婦人科、小児科の医師として、半世紀にわたる地域医療に貢献してきました。その功績から『第44回医療功労賞 全国表彰』を受賞。「表彰式では、天皇・皇后両陛下から労いのお言葉を頂きました。」と穏やかな笑顔に喜びが浮かんでいました。

さく先生は、草花が大好き。診療の合間に外の空気と土に触れることが日々の癒しです。「散歩に出るといつも新しい発見があって面白い。家庭菜園で育てた野菜や山菜のてんぷらを作るのも楽しい。」と明るく話してくれました。生まれ育った三重も高萩も豊かな自然に恵まれ、その自然エネルギーが元気の源のようです。

「故郷を離れ、高萩で小児科医をするのは天命だと感じています。高萩市は子育て支援に熱心で素晴らしい。未来を担う子供たちのために何が出来るか。生きていく証として、私もできることを一生懸命していきたい。」



▲表彰式後、雄啓先生と東京・帝国ホテルにて